

Bonjour à tous.

受講生のみなさま、こんにちは！通信事務局です。

2022年が始まって早くも1ヶ月がたとうとしていますね。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

毎回お届けするこのLettreでは、事務局からのお知らせのほか、フランス語学習に関する情報を掲載させていただきます。

今回は学期初のLettreになりますので、通信コースのサービス内容を中心にご案内します。通信コースを十分にご活用いただくためにも、「受講生ガイド」とあわせてご覧ください。



■ 通信講座の学習サポートについて

▶1.会話サポート フランス語を話してみましよう！

発音と会話力は独学では学べません。その場で間違いを指摘してもらえるのは、マンツーマンレッスンのメリットです。会話サポートでは、スカイプで10分間、教師に質問をしたり、会話をすることができます。

ご予約は通信ネットで承ります。詳しくは、教材と一緒に送付した会話スケジュール表をご覧ください。

おすすめの活用法

- 入門～初級の方：課題の文章やコレクションフランス語の会話文を読んで発音矯正やロールプレイをしてみましょう。
- 中級～上級の方：日常会話、テーマを決めて3分間スピーチ、疑問点を質問、新聞記事を題材に教師と意見交換など。

▶2.質問サポート 疑問点があれば質問しましょう。

答案の添削後、模範解答を熟読しても理解できないところがある場合は、下記の方法で質問ができます。質問内容は、受講中のコースに関する質問に限ります。

● 質問の仕方

- ☑ メール：soutien@institutfrancais.jp

メールの件名には「コースコード 課題番号 お名前 受講生コード」を明記してください。

例：3CVT1 課題 03 SATO Hanako C29680

- ☑ 郵便：答案とは別の用紙(A4など)に質問事項をまとめて答案と一緒に郵送。

【ご注意】質問用紙には、必ずお名前、受講生コード、コースコードをご記入ください！

質問を答案に直接記入した場合またはメモ用紙や付箋を貼ってのご質問にはお答えできません。

【質問サポートご利用に関するお願い】あまりに専門的すぎる質問や、受講コースにそぐわない質問については、場合によっては質問を受け付けられない場合もあります。また、回答についての更なる質問・意見交換についてはお控えいただきますよう、お願いいたします。一人でも多くの生徒さんに質問サポートを活用していただけるよう、皆さまのご協力をお願いいたします。

▶3.学習用プラットフォーム moodle 学習用プラットフォームを使いながら学びましょう。

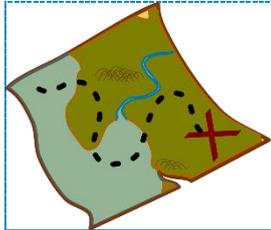
- 受講コースの課題テキスト、音声ファイル、模範解答(PDF)、答案締切日表、会話サポート日程表の閲覧・視聴。
- プライベートレッスン、会話サポート、口頭模擬試験の予約・キャンセルができます。

各サポートについてご不明な点がございましたら、通信事務局までお問い合わせくださいませ。

2022年も皆さまにとって幸多き1年となりますことを、スタッフ一同お祈り申し上げます。

Quelle est la différence entre les mots *repère* et *repaire* ? Voyons cela de plus près avec ce petit quiz : répondez en choisissant dans la phrase le mot qui convient.

repère と *repaire* はどんな違いがあるのでしょうか？クイズで紐解いてみましょう。下の文を読んで、どちらの単語が適切か選んでみてください。



Les pirates ont dessiné un **repère/repaire** sur la carte pour indiquer l'emplacement du trésor.

海賊たちは宝のありかを示すために地図に目印を描いた。



Les pirates retournent vers leur **repère/repaire**.

海賊たちは隠れ場に向けて舵を切る。

Réponses 解答

Un **repère** est une marque servant à localiser.
repère とは、位置を示すための印のことです。
→ Les pirates ont dessiné un **repère** sur la carte pour indiquer l'emplacement du trésor.

Un **repaire** est le lieu de refuge d'un animal sauvage ou de malfaiteurs.
repaire とは、野生動物やギャングの隠れ場のことです。
→ Les pirates retournent vers leur **repaire**.

Repère et **repaire** sont des homonymes : ils ont la même prononciation mais des sens différents, et se distinguent par leur orthographe. Les homonymes sont inévitables parce qu'il existe moins de sons que de significations possibles, et sont généralement le produit du simple hasard. Ici cependant, l'homonymie n'est pas le fruit du hasard. Explications :

Repaire : ce mot vient du latin *rapatriare*, signifiant « rentrer chez soi ». Composé du préfixe *re-*, exprimant le retour, et de *patria*, « la patrie », ce mot latin a donné par emprunt direct le mot *rapatrier*, « ramener au pays ». **Repaire** est le lieu où on retourne, et donc la demeure, en particulier le lieu de refuge des animaux sauvages, et par extension la cachette des hors-la-loi.

Repère : le sens étymologique de « retour au point initial » du mot **repaire** a donné lieu à un emploi différent : l'endroit où on revient pour ne pas se perdre, et par extension une marque indiquant cet endroit. Cet usage spécialisé a pris à partir du 17^e siècle une graphie différente, **repère**, qui a fini par faire ressentir cette acception comme un mot sans rapport avec son jumeau **repaire**.

Cette origine commune explique qu'on confonde souvent les deux ; j'ai ainsi trouvé dans un livre récent* l'orthographe **repère** utilisée plusieurs fois avec le sens de **repaire** : rassurez-vous donc, l'orthographe française est difficile pour tout le monde !

repère と **repaire** は同音異義語です。つまり、発音は同じですが意味が異なり、スペルによって区別されます。同音異義語は、意味よりも音の方が少ないためやむを得ないもので、たいていの場合には単なる偶然によって生み出されます。ただ今回の場合は、偶然の産物ではありません。説明をみてみましょう。

repaire : 「うちに帰る」を意味するラテン語の *rapatriare* に由来します。戻ることを意味する接頭辞の *re* と「祖国」と言う意味の *patria* で構成されているこのラテン語は、フランス語で「国へ帰還する」と言う意味の *rapatrier* へと借用されました。つまり **repaire** は戻るべき場所、特に野生動物のすみかであり、広い意味で言うと無法者の隠れ家ということになります。

repère : **repaire** が持つ「初めの位置に戻る」という語源的意味は、異なった用途を引き起こしました。道に迷わないために戻る場所、広く言うとその場所を示す目印、という用途です。この特別な使用法は 17 世紀から **repère** という異なったスペルとなりましたが、その結果、**repaire** とは無関係であると思わせるようになりました。

この共通の起源によって 2 つの単語が混同しやすくなっています。本*の中で、**repaire** の意味合いのはずが **repère** を使用していた例を何度も見つけました。みなさん安心しましょう、フランス語の綴りは誰にとっても難しいものです！

* L'affaire Olympia de Mickaël Launay, éditions Le Pommier 2013